

① 学習指導案 学校指定様式可

プログラム	No. 11 「地域プランナーになろう」
単元名 (全 時間)	おむすびガーデンでみんなをつなごう
学習のねらい	「学校のみんなや地域の人をむすびたい」という思いの実現に向けて、「おむすびガーデン」を作る活動を通して、地域の特色や活動に携わる人たちの思いに気付き、「沢のよさ」を生かしてアイディアを出し合いながらよりよいものを作る力を身に付け、沢のまちに愛着をもち、地域の一員として地域のためにできることを実行しようとする態度を育てる。
学習内容	1 どんな「おむすびガーデン」にしたいか話し合う。 2 沢にはどんな公園や景観があるか調査する。 3 調査をもとに、「おむすびガーデン」を作る。 4 みんなを「むすぶ」ために、学校のみんなや地域の方を招く。
参考資料	実施場所：学校敷地内校舎裏
準備品	
実施場所等	

学習の流れ

時間	学習活動	教師の指導	評価
2	○どんな「おむすびガーデン」にしたいか話し合う。	・できるかできないかではなく、最初は夢をたくさん語らせたい。	・町づくりに関する願いの実現に向けて、課題を設定し、解決への方法や手順を考える。
6	○沢の公園や景観を調査する。	・相手意識、目的意識をしっかりとてるようにする。 ・日頃意識していない公園の景色や景観について、どんな視点で見るか確認する。	・体験や調査から、自分たちの目的に合った情報を集め、選び、活用する。
5	○「おむすびガーデン」作り	・教室で確認できるように、写真や動画を撮っておく。 ・子どもたちの思いがしっかり形になるように支援する。 ・安全に取り組めるように指導する。 ・困り感が出たところで、花卉農家の方や造園業の方につなげるようにする。	・自分が地域の一員であることが自覚し、地域のためにできることを実行しようとする。
8	○みんなを招く	・計画がすれてきたら、その都度最初の目的を確認する。 ・なんのために、だれを招きたいのかもう一度確認する。 ・「おむすびガーデン」を楽しんでもらうために、役割分担をする。	
4	○年間の振り返り	・何を学んだか振り返る。	

<留意点>

- ・裏庭での活動に入るときには、常に安全の確認をする。

2 事業実施報告書詳細

学校名 横浜市立波沢小学校

時間数	場所	概要	活動記録（写真）	対象者の反応
3	裏庭	<ul style="list-style-type: none"> <li>○裏庭にいんげん</li> <li>・気付いたことをワークシートに書く。</li> <li>・やつめたいことも書く。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・雑草はえ可!!</li> <li>・ベンチを作りたい!!</li> <li>・展望台!!</li> <li>・野菜や花を育てたい。</li> </ul>
10	教室	<ul style="list-style-type: none"> <li>○内容を話し合う。</li> <li>・アイデアを出し合う。</li> <li>・夢を語り、 Dreams に現実に目を向ける。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○活動方針を決める。</li> <li>・こんなに楽しそうな活動をいくつけてやるといふからだ。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・やつめり 展望台は作りたい!!</li> <li>・どんな展望台なら安全だう。</li> <li>・2組もやう?</li> </ul>
10	教室 体育館	<ul style="list-style-type: none"> <li>○児童の提案</li> <li>・2組をマテリアのに分けて話し合ってこと伝えれる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○グループごとに活動</li> <li>・展望台を作つ、富士山を</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「やつめりが作ったって思われるよりかはんばる」と言われた!!</li> <li>・社長が材料費もつてくれた!</li> </ul>
55	裏庭	<ul style="list-style-type: none"> <li>ながめてもらおう。</li> <li>・ベンチを作つ、景色撮りながら、休憩してもらおう。</li> <li>・植物を育つよう。花を卒業式にひさす。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○おひろめ会</li> <li>・「むすび」への思いをしゃべり伝えよう。</li> <li>・あうちの人や地域の人学校のみんなを案内しよう</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・花にくわしい人が教えてもらおう。</li> </ul>
2				<ul style="list-style-type: none"> <li>・ずっとよぶんでくれた!</li> <li>・「あなたはうちの活動でよこしまへいこう」と言つてられた!!</li> </ul>

### ③ 実施内容について

#### (1) 実施にあたり工夫した点

アロと連携したこと。  
展望台やベンチを作る時に安全性を一緒に考えて  
もらったり、作業を行ったりしました。  
一緒に

#### (2) 実施にあたり苦労した点

人数が少なくて活動の把握がしにくい。  
学級単位の方が動きやすい。  
アロが協力してくれないと活動自体が厳しい。

#### (3) 児童の反応

「無理かも」と思っていたことが実現できた！と  
大変うれしかった。「アロと連携したこと」、  
波沢小から一景観を導きめる裏庭になりました。

#### (4) 担当教諭及び担当外教諭の変化

#### (5) 今後の課題と取り組み [児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等]

今年度作成しました！ではなく、次につなげていくため  
どうするかを考えている。「まずは、今の5年生に受け継いで  
もらいたい」との思いから、5年生に20%を予定。